



ウチヤマ トキオ UCHIYAMA Tokio

## 内山 登紀夫

所属 福島学院大学 福祉学部 福祉心理学科

職名 教授 心理臨床相談センター長

所属担当授業科目	発達心理学
専門分野	児童精神医学
学歴・職歴 学位・称号 免許・資格等	順天堂大学医学部卒、順天堂大学精神科、都立梅ヶ丘病院、大妻女子大学、福島大学、大正大学を経て現職。博士(医学)、医師、精神科専門医、公認心理師、臨床心理士
主な研究業績	<p>【神経発達症(発達障害・知的障害)の人たちの家族をめぐる問題】自閉症における親の位置づけと役割 歴史的視点をふまえて 内山 登紀夫(2024).精神科治療学(0912-1862)39 巻 12 号 Page1305-1309</p> <p>神経発達症特性を認める児童・生徒における反抗挑発症/素行症傾向の割合 (2023), 原田 謙, 内山 登紀夫, 金重 紅美子, 関 正樹, 高橋 脩, 本田 秀夫, 児童青年精神医学とその近接領域(0289-0968)64 巻 4 号 Page497-506</p> <p>中森祥文, 谷里子, 柴田康順, &amp; 内山登紀夫. (2022). 自閉スペクトラム症傾向を有する人の職場における対人関係とメンタルヘルスに関する研究 : いじめ被害とそのサポートに注目して. 精神医学 = Clinical Psychiatry, 64(1), 95-104.61(3)、234-237.</p> <p>内山登紀夫. (2022). 特殊な状況下におけるいじめ—フクシマ・COVID-19—, 小児の精神と神経、62(1)、70-72.</p> <p>内山登紀夫. (2021). 災害といじめ : 東日本大震災後の福島をめぐるいじめとコロナ禍 (特集 いじめと精神医学). 精神医学、63(2)、187-197.</p>
社会的業績等	<p>一般社団法人日本自閉症協会副会長</p> <p>一般社団法人 日本発達障害ネットワーク 副理事長</p> <p>日本発達障害学会 評議委員</p> <p>日本 TEACCH プログラム研究会 会長</p>
所属学会	<p>日本精神神経学会</p> <p>日本児童青年期精神医学会</p> <p>日本小児精神神経学会</p> <p>自閉症スペクトラム学会</p> <p>日本うつ病学会</p>
オフィス・アワー	木曜日 13:00~14:00